

い と い が わ 市

農業委員会だより

Vol.7
.....
2017.8.31



1つずつ 心をこめて ～越の丸ナス～

梅澤 ^{み ゆ う} 未有さん（大野）

夫の実家のある糸魚川に移住した平成23年から農業を始めた梅澤さん。下早川地区のハウスで、糸魚川の特産品・越の丸ナスを3アールほど栽培されています。「夏のハウスは日中暑いので」と、お伺いした日は午前4時から収穫作業にあたっていました。

このほか自宅近くの農地ではこだわりの野菜を栽培。「食全体を通した活動に取り組んでいきたい」と話す梅澤さんのブログ『ハライソ農園栽培記録』には、日々の農作業の様子やお料理の情報が満載です。ぜひ一度検索してみてください。

農業委員会 新体制がスタート

農業委員・農地利用最適化推進委員を紹介します

昨年4月、農地集積・集約や遊休農地の解消等を図るため、改正農業委員会法が施行されました。
任期満了に伴う農業委員会の新体制が7月20日にスタートし、同日開催の臨時総会において、会長
には齋藤清美さん(須川・再任)、会長職務代理者には松澤一久さん(田中・新任)が選出されました。
農業委員、農地利用最適化推進委員に就任した皆さんを紹介します。

任期：平成29年7月20日～平成32年7月19日

農業委員



藤田 一義
(東海)



片山 敏隆
(谷根)



大島 博
(中野)



原 直治
(大平)



園田 岳彦
(厚田)



松澤 一久
(田中)



加藤 久雄
(寺島)



荻野 輝道
(大野)



鷺澤 茂雄
(大谷内)



伊藤 眞一
(山寺)



福田 幸生
(百川)



井上 二郎
(能生)



土沢 一男
(平)



伊藤 昭一
(横)



齋藤 清美
(須川)



川合 次夫
(鬼舞)



川内 敏夫
(須沢)



上原 スミ子
(田海)



樋口 佐登子
(中浜)

農地利用 最適化 推進委員



伊藤 力
(田屋)



渡邊 逸郎
(清水山)



原 安義
(土塩)



恩田 実
(大平)



岩崎 源一
(大和川)



松木 秀夫
(真光寺)



猪又 則雄
(来海沢)



伊井 一夫
(押上)



山岸 寛幸
(大野)



加藤 政人
(上野)



中村 成義
(小滝)



小島 隆
(徳合)



山本 民男
(鶏石)



小池 憲夫
(鶏石)



日馬 吉雄
(満尾)



山崎 順一
(須川)



小竹 堅吾
(木浦)



白澤 実
(田海)

会長就任にあたり

齋藤 清美



このたび皆様からご推挙をいただき、引き続き会長職を務めさせていただくこととなりました。農業者の皆様のご期待に添うべく、鋭意努力いたす所存でございます。

さて、当委員会は農業委員19人、農地利用最適化推進委員18人で新体制のスタートを切ることとなりました。法改正により、農地集積・集約、遊休農地対策、新規参入等の取り組みが今まで以上に求められることとなりましたが、とりわけ、慢性的な後継者不足が続く状況の中、担い手の確保、育成を重点的に努めてまいりたいと考えております。

最後に、会長として公平公正な委員会運営に努めることはもちろん、農業委員及び推進委員の皆様とともに、活力ある地域農業の実現を目指して取り組んでまいりますので、皆様のご指導ご協力をお願い申し上げまして就任のご挨拶といたします。

◆◆◆ 農業委員・農地利用最適化推進委員の担当区域の一覧 ◆◆◆

地 区	農 業 委 員	推 進 委 員	担 当 区 域
下 早 川	藤田 一義	伊藤 力	東海、田屋、道明、堀切、西谷内、上覚、四ツ屋、東川原、新町
	片山 敏隆	渡邊 逸郎	清水山、日光寺、滝川原、上出、下出、谷根、五十原、西塚、東塚、見滝
上 早 川	大島 博	原 安義	越、宮平、中野、中林、土塩、坪野、猿倉、吹原
	原 直治	恩田 實	大平、土倉、中川原新田、砂場、北山、角間
浦本・大和川	園田 岳彦	岩崎 源一	間脇、中浜、中宿、梶屋敷、田伏、大和川、竹ヶ花、厚田
西 海	松澤 一久	松木 秀夫	水保、羽生、平牛、成沢、真光寺
		猪又 則雄	御前山、市野々、来海沢、栗倉、真木、釜沢、道平、川島、田中
糸 魚 川	加藤 久雄	伊井 一夫	押上、南押上、寺町、東寺町、南寺町、京ヶ峰、蓮台寺、一の宮、清崎、中央、大町、本町、新鉄、横町、寺島、南寺島、上刈
大野・今井	萩野 輝道	山岸 寛幸	大野
	鷺澤 茂雄		岩木、頭山、西中、中谷内、大谷内、西川原、山本
根知・小滝	伊藤 眞一	加藤 政人	根小屋、東中、上野、栗山、和泉、大工屋敷、上野山、蒲池、西山、余所、杉之当、上横、山口、別所、大久保、梶山、山寺、大神堂、上沢
		中村 成義	小滝、山之坊、大所
磯 部	福田 幸生	小島 隆	筒石、徳合、仙納、大洞、藤崎、百川、空熊新田
能生・能生谷	井上 二郎	山本 民男	能生、小泊、栄、桜木、指塩、柱道、大道寺、鷺尾、大王
	土沢 一男	小池 憲夫	大平寺、寺山、桂、鶉石、小見、平、島道、大沢
	伊藤 昭一	日馬 吉雄	藤後、楨、溝尾、中野口
	齋藤 清美	山崎 順一	物出、柵口、西飛山、田麦平、崩、須川、川詰、東谷内、高倉、下倉
木 浦	川合 次夫	小竹 堅吾	木浦、鬼舞、鬼伏
青 海	川内 敏夫	白澤 実	須沢、今村新田、田海、寺地、青海、橋立
	上原スミ子		歌、外波、市振、上路
中立的な 立場の委員	樋口佐登子	—	農業分野以外の者（農業委員会法第8条第6項に基づき農業委員会の所掌に属する事項に利害関係を有しない者として市長が任命した者）

農業委員と 農地利用最適化推進委員の

役割について



農業委員と推進委員は担当区域で連携して「農地等の利用の最適化の推進」に取り組みます。

「農地等の利用の最適化の推進」の取り組みとは主に次のとおりです

- 「農地の出し手の掘り起こし」や「担い手への農地の結びつけ(農地集積)」
- 「遊休農地の発生防止、解消」
- 「農業の新規参入者の促進」など



また、農業委員は、毎月開催する農業委員会総会に出席し、農地の売買・貸借や農地転用の申請などについて審査を行います。



利用状況調査にご協力ください



農業委員会では毎年、遊休農地の実態把握や農地の違反転用など、農地の利用状況調査(農地パトロール)を実施しています。

今年度は8～9月に実施しています。農業委員・推進委員が市内の農地を見回るため、農地に立ち入る場合もありますので、ご理解とご協力をお願いします。

農業の「いま」と「これから」をタイムリーにお届けします

全国農業新聞

●月4回発行(毎週金曜日) ●購読料/月700円

申込/農業委員または農業委員会事務局へ

農業で働く方のライフステージに
寄り添う年金制度です。

農業者年金に加入しませんか?
保険料の見直し・脱退や再加入可能!

加入対象 60歳未満の国民年金第1号被保険者
年間60日以上農業に従事している方



関心のある方は農業委員会事務局へ

糸魚川市農業委員会事務局

糸魚川市一の宮1-2-5(市庁舎内) TEL025-552-1511 FAX025-552-7372